

# 商船三井 at a Glance

セグメント別売上高構成比

# 51%

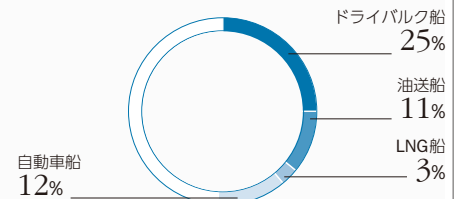
## 不定期専用船事業 (ドライバルク船、油送船、LNG船、自動車船)

### 事業概要

ドライバルク船、油送船、LNG船、自動車船の各部門は、いずれも世界屈指の船隊と事業規模を誇ります。374隻からなる世界最大規模の船隊を擁すドライバルク船部門の中で、133隻(ケープサイズ109隻、パナマックス24隻)を数える鉄鋼原料船隊は、製鉄原料となる鉄鉱石と原料炭の輸送を担います。また、電力炭専用船36隻、あるいは製紙原料を輸送する木材チップ船54隻、重量物船8隻など、輸送する貨物に適した船型をもつ専用船も運航しています。この他にも、穀物・工業用原材料などあらゆるばら積み貨物を汎用的に輸送する143隻の

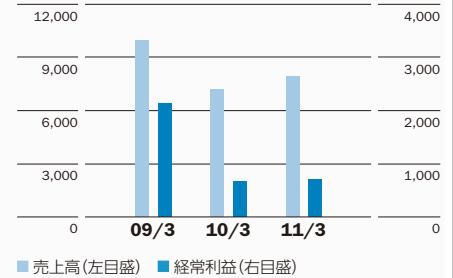
一般不定期船が、年率5%前後のペースで増大するドライバルク貨物輸送の一端を担います。油送船部門は、206隻(原油タンカー48隻、プロダクトタンカー60隻、LPG・メタノール船35隻、ケミカル船63隻)の世界最大級のタンカー船隊で、多種多様な液体貨物輸送に従事しています。LNG船部門は、72隻に及ぶ様々な輸送プロジェクトに関与し、シェアNo.1の地位を堅持しています。自動車船部門は、114隻の完成車輸送専用船により最高品質のサービスを提供する世界有数のオペレーターとして、顧客から高い信頼を得ています。

### 売上高構成比内訳



\*2011年3月期実績。売上高の金額は94ページをご参照ください。

### 業績 (億円)



## 商船三井の2010年度運航船舶

### ドライバルク船

ばら積み船



隻数	2010 316	2011 312
載貨重量トン(千DWT)	2010 31,057	2011 30,873

木材チップ船



隻数	2010 52	2011 54
載貨重量トン(千DWT)	2010 2,583	2011 2,719

重量物船



隻数	2010 7	2011 8
載貨重量トン(千DWT)	2010 88	2011 135

### LNG船



隻数	2010 76	2011 72
載貨重量トン(千DWT)	2010 5,785	2011 5,520

### 油送船

原油タンカー



隻数	2010 46	2011 48
載貨重量トン(千DWT)	2010 12,331	2011 13,095

ケミカル/プロダクトタンカー



隻数	2010 136	2011 145
載貨重量トン(千DWT)	2010 5,173	2011 5,725

LPGタンカー



隻数	2010 13	2011 13
載貨重量トン(千DWT)	2010 623	2011 614

### 自動車船



隻数	2010 109	2011 114
載貨重量トン(千DWT)	2010 1,652	2011 1,747

注記: 隻数・載貨重量は、短期備船・J/V保有船を含む当該年3月31日現在の数値です。

# 運航船舶合計

隻数  
2010 905 2011 917

載貨重量トン(千DWT)  
2010 64,337 2011 65,920

38%

3%

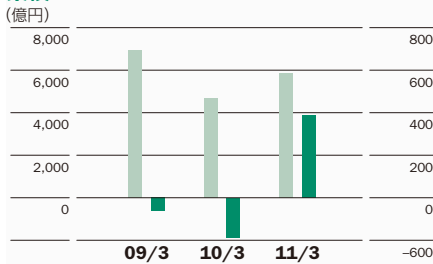
7%

## コンテナ船事業

### 事業概要

大小様々な104隻のコンテナ船を全世界に配し、アジア/北米、アジア/欧州を結ぶ東西基幹航路はもとより、南北航路、アジア域内航路など、世界の各地域を縦横に結ぶバランスの良い航路網を展開して多様化するグローバルな輸送ニーズに応えています。日本・米・東南アジアにおいて展開するコンテナターミナル事業も、このセグメントに含まれています。また2009年6月にはシナジー効果を強化するため、ロジスティクス事業をコンテナ船事業に統合しました。統合後も、消費財の買付物流に關与するオーシャン・コンソリデーション・ビジネス(MOL Consolidation Service, MCS)など、引き続き顧客のニーズに合わせた最適な物流ソリューションと多彩なサービスメニューを提供しています。

### 業績



■売上高(左目盛) ■経常利益(右目盛)

2009年度以降は旧ロジスティクス事業を含む

## コンテナ船



隻数  
2010 101 2011 104

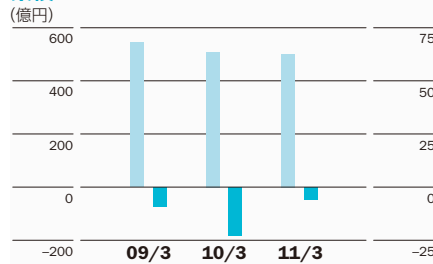
載貨重量トン(千DWT)  
2010 4,856 2011 5,308

## フェリー・内航事業

### 事業概要

フェリー・内航事業では、大規模な国内輸送ネットワークを展開し、多様で高品質な輸送サービスを提供しています。日本政府が提唱する地球環境保全のための「モーダルシフト」の具体策の一つにフェリー利用の促進があり、国内最大のフェリー・オペレーターである当社グループは、積極的な営業展開を図って潜在的輸送需要の掘り起こしに努めています。石炭、鉄鋼、セメント、塩などのばら積み貨物を輸送する内航事業も、このセグメントに含まれます。

### 業績



■売上高(左目盛) ■経常利益(右目盛)

## フェリー・内航船



隻数  
2010 44 2011 42

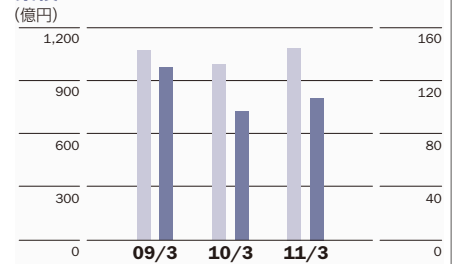
載貨重量トン(千DWT)  
2010 161 2011 155

## 関連事業

### 事業概要

関連事業の中心は、ダイビル(株)を中核とするオフィスビル・マンション賃貸業、及び国内有数の規模を有する曳船事業です。そのほかの事業としては、マリンコンサルティング、マリンエンジニアリング、商社、人材派遣業などがあり、ほとんどが海運業に関連した分野でビジネスを展開しています。2010年、大改装を終えた「につぼん丸」を擁する客船事業も、このセグメントに含まれます。

### 業績



■売上高(左目盛) ■経常利益(右目盛)

## 客船・その他



隻数  
2010 5 2011 5

載貨重量トン(千DWT)  
2010 28 2011 28